

健やかな体の育成

学校での体育・健康に関する学びの質を高め、市民ぐるみで「健やかな体」を育むことを目指して、**さっぽろっ子「健やかな体」の育成プラン**を推進します。

各学校における「健やかな体」育成プログラムの改訂・実施

各学校が、自校の子どもの状況を踏まえて「健やかな体」育成の課題を明確化し、体育・健康の両面のバランスのとれた指導の充実を図ります。

【体育に関する指導の充実】

■体力・運動能力の向上（P 17、18参照）

・体育・保健体育等の授業の充実（「課題探究的な学習」、子どもが運動の楽しさに触れ、感染予防に配慮した学習の推進、ICTを活用した学習活動の充実）

・【最重点】授業以外で子どもの運動機会を創出する取組の充実

・札幌らしいオリンピック・パラリンピック教育の推進

■部活動の質的充実

・「札幌市立学校に係る部活動の方針」に基づく休養日の設定等、持続可能な体制の整備
・「課題探究的な学習」の趣旨を踏まえた活動の充実



学校における運動機会の充実を図る環境整備推進事業実践事例集
（令和3年3月発行）
（令和4年5月発行）



【健康に関する指導の充実】

■基本的生活習慣の確立

・各教科等の内容と関連付けた健康教育の推進
・健康的な運動習慣・生活習慣づくりの推進（養護教諭、家庭・地域との連携強化）
・がん教育の推進（外部講師の活用の促進）

■食育の推進

・「食に関する指導の手引」の活用
・栄養教諭・栄養士との連携強化
・フードリサイクルによる食と環境を結び付けた学習の充実

■性に関する指導の充実

・「性に関する指導の手引」の活用
・「人間尊重の教育」ガイドラインを活用した取組の推進
・「産婦人科医師及び助産師による講師派遣事業」を活用した授業の充実

心身ともに健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現へ

学校段階等間の接続及び発達の段階に応じて、目標や指導内容を明確にすることで、学びの

幼稚園段階

- 戸外や様々な活動の中で体を十分に動かして遊ぶ機会を充実します。「幼児期運動指針」（平成24年3月文部科学省通知）に基づく取組を推進します。
- 園生活を通して生活のリズムを整えるとともに、家庭と連携し、清潔、食事、排泄等の基本的な生活習慣づくりに努めます。
- 先生や友達と和やかな雰囲気の中で食べたり、野菜などを育てたりして様々な食べ物への興味・関心を広げ、進んで食べようとする気持ちを育てます。

小学校段階

- 体育科の授業を通して、体を動かす楽しさや喜びを味わうことができる基礎を培います。また、なわ跳びの取組や休み時間の遊びの充実を図るなど、学校全体で体力向上の取組を推進します。
- 体育科や道徳科、特別活動等の学習を通して、望ましい生活習慣を身に付け心身の健康の保持増進を図るとともに、自他の生命を大切にしている態度等を育みます。
- 給食の時間や教科・特別活動等の学習において食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるための基礎を培うことができるよう、食に関する指導の充実を図ります。